

# 研修マニュアル（産科婦人科） ver.1.0

2024.1.31 作成

## 【週間スケジュール】

<月曜日>

### 8:20 オリエンテーション（病棟東4階 記録室）

当科の研修はオープン制をとっています。研修医1人につき指導医1人を割り当てますので、基本的には指導医の指示に従い研修を行ってください。

指導医については、医局長もしくは病棟医長に聞いてください。

### 8:30 手術（3階 手術室）

月・木曜日が手術日になります。開始時間を指導医に確認し、手術に入ってください。

また、術後プレゼンについても確認してください。

<火曜日>

### 8:30 教授診（2階 産婦人科外来）

教授診にて初診患者の診療を行ってください。

### 13:30 カンファレンス（病棟東4階 カンファレンス室）

火・金曜日にカンファレンスがあります。術前術後プレゼンを行ってください。

### 17:00 医局会（医学部棟5階 産科婦人科医局）

研修中に抄読会を1回行ってください。論文に関しては指導医と相談してください。

<水曜日>

**13:30 外来手術**（円錐切除、子宮鏡手術など）（3階 手術室）

研修中に外来手術に入ってください。症例は指導医と相談してください。

<木曜日>

**8:30 手術**（3階 手術室）

開始時間を指導医に確認し、手術に入ってください。

また、術後プレゼンについても確認してください。

<金曜日>

**8:30 カンファレンス**（病棟東4階 カンファレンス室）

術前術後プレゼンを行ってください。

<不定期>

**周産期レクチャー、胎児エコー、内視鏡トレーニングなど**

学生実習にも参加可能です。指導医に連絡し時間と場所を確認してください。

**【到達目標】**

以下の到達目標を念頭におき、研修を行ってください。

1. 妊娠・分娩管理を経験し、これに関する知識を理解する。

2. 妊婦健診を見学し、胎児エコーを経験する。
3. 帝王切開ないし婦人科手術を見学し、産科婦人科の手術手技を理解する。
4. 婦人科手術を経験し、基本的な結紮・縫合操作などを習得する。
5. カンファレンスにて手術症例をプレゼンテーションし、周術期管理を経験する。
6. 外来初診患者の病歴を把握し、考えられる疾患を列挙でき、必要な検査を例示できる。
7. 経膈超音波、骨盤部 CT・MRI など代表的な婦人科画像が読影できる。
8. コルポスコープ組織診の所見や病理組織結果について説明できる。
9. 無月経、更年期障害など婦人科内分泌疾患について概説できる。
10. 不妊症・不育症について概説できる。

**【チェックリスト】**

指導医と連携し、以下の項目を研修中に行ってください。

機会がなかった項目については、その旨を明記してください。

<産科>	○ or ×
1. 経膈分娩を見学した	
2. 分娩後の臍帯動脈血を採取した	
3. 会陰縫合の助手を行った	
4. 新生児の診察をして Apgar score を測定した	
5. 帝王切開に入った	

6. 妊婦健診を見学した	
7. 超音波で胎児計測した	
8. CTG を判読した	
9. 母体搬送の診療にあたった	
<婦人科>	
1. カンファレンスで手術症例のプレゼンをした	
2. 術前の手術説明に立ち会った	
3. 手術で縫合、結紮などの手技を行った	
4. 腹腔鏡手術に入った	
5. 病理検体の処理を手伝った	
6. 術後回診を行った	
7. 退院診察に立ち会った	
8. 円錐切除を見学した	
9. コルポスコピーを見学した	
10. 静脈ルートをとった	
11. カテーテル類の抜去を指導医と行った	